

Q

歯の矯正をしたいのですが人前での仕事なので、周囲の人に気付かれにくい治療方法を考えています。インビザライン矯正は目立ちませんか？

A

薄くて透明に近い装置  
自分で取り外しも可能

インビザライン矯正は、医療用プラスチック製のマウスピース型の装置を定期的に交換することで歯を動かす矯正治療です。装置は薄く透明に近いので、装着していることを周囲の人に気付かれることはほとんどありません。インビザライン矯正は、人と接する機会の多い方や、治療中の見た目が気になる方などにおすすめてです。従来のワイヤ矯正とは違って、ご自身の手で矯正装置を取り外すことが可能なので、大切な仕事や人前でお話するときには外すこともできます。ただし、マウスピースを装着していないと歯は動かないので、外している時間や回数が多い場合は、担当医と相談する必要があります。

また、歯を動かしやすくするためにアタッチメントといわれるミミくらい白い突起を一部の歯に付けます。小さいので目立つことはありませんが、どうしても気になる場合には前歯に取り付けられないことも可能です。ただし、歯の動きが悪くなるので治療期間が長くなってしまいます。

このように、基本的には目立たない矯正なのですが、装置の取り外しやアタッチメントの取り付け位置など、希望に応じた治療が可能な点もインビザライン矯正の特長といえます。どのような点が気になるのか、マウスピースを外さなければならぬ回数や時間など、個々の希望を担当医に伝えて相談されることをおすすめします。

回答医師 飛田 晴康 先生



飛田歯科医院 院長  
1985年大阪歯科大学卒業。東京都港区、京都府南丹市、神戸市東灘区の歯科医院勤務を経て、2005年より現職。



■ 岡山市北区広瀬町11-19  
■ TEL.086-222-3194

U R L <http://www.tobitadc.jp/>